

JR四国労組 自動車支部ニュース

2024年4月2日（No.14）

発行責任者／大谷 清

編集責任者／中村 鉄平

第3回執行委員会

今後の取り組みに向け意思統一！

4月1日、JR四国労組自動車支部は「第3回執行委員会」を開催した。

議事では経過として、「第37回定期本部委員会」「2024春季生活闘争」「2024年度事業計画にかかる経営協議会」について報告した。とりわけ「2024春季生活闘争」においては、会社発足以来初めてとなるベースアップを獲得し、全世代に対する賃金改善が実現するとともに、「調整手当」の新設を含め、運転系の社員登用時における基本給の逆転現象や55歳以降の賃金減額といった、基本給にまつわる重大な課題について前進が図られた。これまでの組合員と家族の努力がベースアップ等の成果につながったことを共有し合い、「安全・安心輸送」の継続を通じて、さらなる労働条件改善が果たせるよう意思統一した。また、議題として「安全・事故防止にかかる経営協議会」に向けた付議や「2024年度夏季賞与」を取り上げた。「安全・事故防止」については、この間発生した事故・事象等や安全に関わる施策等を振り返りながら意見を交わし、「2024年度夏季賞与」については、2023年度決算を踏まえて要求月数等を決定することとした。

社員登用された4名の歓迎会を開催！

執行委員会終了後、4月1日付で社員登用された4名に対する歓迎会を開催。すでに4名とも準組合員として加入済みであったものの、あらためて労働組合の意義や役割、JR四国労組としての取り組みを説明し、今後の活動への参画を促すとともに各種共済への加入などを行った。



自動車支部一同は社員登用された4名の方々に対し
お祝い申し上げますとともにあらためて歓迎します 🎉